

カード手交の「預貯金詐欺」による高額被害が多発!

こんな手口です!

自宅電話に、家電量販店や警察官をかたる者から、
「あなたのカードを使って商品が購入されています。」
「カードが不正利用されているので警察に通報します。」
「キャッシュカードと通帳を交換しないとイケません。」
「交換手続きに必要なので暗証番号を教えてください。」
「職員が自宅に取りに行くので、カードを封筒に入れて渡してください。」



と言われ、電話中や直後に自宅を訪ねてきた者に、キャッシュカードを手渡してしまい、お金を引き出されたもの。

防犯ポイント

① 在宅中も常時留守番電話設定

- 電話で会話しないことが一番の防犯対策です。
- 相手と用件を確認してから、必要に応じて折り返すようにしましょう。



② ATMでの利用限度額の引き下げ設定

- ATMによる一日の現金引き出し及び振込限度額を、生活に必要な範囲内の金額に設定しておきましょう。
- 万が一にも、犯人にカード等を手渡してしまった場合に、被害額の拡大防止に繋がります。

(利用限度額の引き下げ設定をしていなかったため、数日にわたりATMから現金引き出しや他口座への振込がなされ、被害に気づいた時には、被害額が1千万円以上に及んでいた事例も発生しています。)